

『HOMELAND』のプロデューサーが手掛ける話題の新作ドラマ日本初上陸
アメリカとメキシコの国境線上で変死体を発見！
国境を越えた猟奇的連続殺人事件をめぐる本格ミステリー
『ブリッジ ～国境に潜む闇』
FOX チャンネルで2013年7月13日(土)日本初放送スタート



『HOMELAND』のプロデューサーが手掛ける、重厚サスペンス『ブリッジ ～国境に潜む闇』をFOX(運営:FOX インターナショナル・チャンネルズ株式会社、本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:小泉喜嗣)にて2013年7月13日(土)23:00より日本初放送いたします。アメリカでの放送からわずか3日後、世界120カ国でほぼ同時放送となります。

『ブリッジ ～国境に潜む闇』は北欧の大ヒットドラマが原作の本格ミステリーです。アメリカとメキシコを繋ぐ橋の国境線上で、女性の変死体が発見されることからストーリーが始まります。一人の女性のものと思われた遺体は、実は上下半身が2つに分断されており、上半身がアメリカの女性判事、下半身がメキシコ人娼婦のものであると判明。事件はこれだけにとどまらず、2つの国をまたぎ、猟奇的な犯行が繰り返されます。アメリカとメキシコ、それぞれの警察による合同捜査が行われ、両国の警察が不可解な連続殺人事件に挑みます。1本の国境線を境に、アメリカとメキシコのカルチャー、モラル、捜査官の性質、捜査方法など様々な対比を描きながら、麻薬カルテルや移民問題、人種差別といった社会の闇を浮き彫りにしていきます。

本作は、大人気ドラマ『HOMELAND』や『コールドケース』といったヒットシリーズを手掛けた名プロデューサーが製作総指揮を務め、主人公であるアメリカ側の捜査官ソニア役を、映画『トロイ』のダイアン・クルーガーが、メキシコ側の捜査官マルコ役を映画『チェ 28歳の革命』、『チェ 39歳 別れの手紙』のデミアン・ビチルが演じます。演技力に定評のある二人が、捜査官としては有能だが自閉症という障害を抱えるソニア、メキシコの汚職にまみれた警察組織の中で孤独に戦うマルコという、それぞれ難しい役どころを違和感なく演じ、二人の関係性は作品に一層の深みを与えると共に、本作の大きな魅力となっています。

FOX チャンネルは、引き続きアメリカで人気のジャンルや話題作をいち早く日本の視聴者にお届けしてまいります。
※画像クレジット: ©2013 FX Network. All rights reserved.

<放送スケジュール>

『ブリッジ ～国境に潜む闇』

FOX チャンネルにて 2013年7月13日(土)放送スタート、毎週(土)23:00～24:00 他

<ストーリー>

ある晩、アメリカとメキシコの国境となる橋で、停電が起こる。数分後、橋の真ん中には、国境線に横たわった女性の遺体が残されていた…。現場に出動したアメリカ側エル・パソの捜査官ソニアとメキシコ側シウダー・フアレスの捜査官マルコ。被害者がアメリカの判事であったため、事件はソニアが引き受けるが、2つに分断されていた遺体の下半身がメキシコ人女性のものであったことが判明。両国にまたがるこの不可解な事件解決のため、ソニアとマルコは合同捜査を行うことになる。

【『ブリッジ ～国境に潜む闇』 エピソード概要】

第1話 二つの国を分ける橋

アメリカとメキシコの国境となる橋で、停電が起こる。数分後、橋の真ん中には、国境線に横たわった女性の遺体が残されていた…。現場に出動したアメリカ側エル・パソの捜査官ソニアとメキシコ側シウダー・ファレスの捜査官マルコ。被害者がアメリカの判事であったため、ソニアは事件を引き受けるが、2つに分断されていた遺体の下半身は、メキシコ人女性のものであったことが分かり、ソニアはマルコに協力を要請する。



第2話 秘密のトンネル

亡き夫が隠し持っていた鍵は、メキシコからの不法入国者を行き来させるトンネルの入り口のものであったと知ったシャーロット。夫への不信感が芽生えたとき、夫の法律業務を請け負っていたという男が大金を持って訪れる。判事の殺害事件を追うソニアは、もう1人の犠牲者クリスティーナを調べるため、危険な地域だという警告を無視し、メキシコのチワワ州警察に赴く。そこで被害者が死んだ直後にカルテル同士の抗争事件があったことを知る。

【『ブリッジ ～国境に潜む闇』 キャスト紹介】

**ソニア・クロス役**

アメリカ・テキサス州の捜査官。アメリカ、エル・パソとメキシコ、シウダー・ファレスにかかる”橋”で起きた殺人事件をきっかけに、マルコと捜査を共にすることになる。有能な捜査官だが、実は自閉症という障害を抱えており、率直すぎる物言いで周囲の人間を困らせることも。

ダイアン・クルーガー

ドイツのヒルデスハイム出身。バレリーナ志望で、ロンドンのロイヤル・バレエ・スクールで学んでいたが、怪我のためバレエを断念する。その後、ドイツでモデルとして活躍。パリへ渡り、演技経験を積む。2004年に出演した『ナショナル・トレジャー』でサターン助演女優賞を受賞し、国際的に知名度を上げる。2010年には、クエンティン・タランティーノ監督作品『イングロリアス・バスターズ』で全米映画俳優組合賞などを受賞。その他の出演作品に『トロイ』『アンノウ』『ミスター・ノーバディ』などがある。

**マルコ・ルイス役**

メキシコ・チワワ州の捜査官。メキシコ側の捜査官として国境で起きた殺人事件の現場に駆けつけ、その後ソニアからの協力要請を受け、捜査を共にすることに。家族思いで思慮深く、メキシコの警察内に存在する不正に屈しない唯一の存在でもある。

デミアン・ピテル

メキシコ・シティー出身。メキシコの国立劇場で数々の舞台に出演する。1994年の映画"Hasta Morir"のマウリシオ役で、2度目のノミネートにして、アリエル賞(メキシコのアカデミー賞)の主演男優賞を受賞。1999年公開の主演映画"Sexo, pudor y lágrimas"は、メキシコの歴代興行収入を塗り替えるほどの大ヒット映画となった。その後、スティーヴン・ソダーバーグ監督の『チェ』二作品に、フィデル・カストロ役で出演。2011年公開の『明日を継ぐために』では、米国アカデミー賞主演男優賞へのノミネートを始め、インディペンデント・スピリット賞や全米映画俳優組合賞へもノミネートされた。

【『ブリッジ ～国境に潜む闇』 キャスト紹介】 続き

**ハンク・ウェイド役**

ソニアの上司。精神面でも、彼女を支えている。

テッド・レヴィン

オハイオ州出身。映画『羊たちの沈黙』の連続殺人鬼バッドファーロー・ビル役や、ドラマシリーズ『名探偵モンク』のリーランド・ストットルマイヤー警部役で有名である。ドラマや映画へ出演する以前は、シカゴで数々の舞台に出演。低く深みのある声の持ち主で、主人公を脅やかす存在や、権力者の役を多くこなしてきた。近年の出演作品には、『ジェシー・ジェームズの暗殺』、『シャッター・アイランド』などがある。

**シャーロット・ミルライト役**

裕福な牧場主の妻。第1話で夫が亡くなり、彼が隠し続けてきた秘密を知ること…？

アナベス・ギッシュ

ニューメキシコ州出身。幼いころから女優を志し、10代で女優デビューを果たす。ジュリア・ロバーツ主演の『ミスティック・ピザ』や、『ニクソン』、『スティール 鋼鉄の救世主』など、脇役も含め多くの映画に出演。テレビドラマでは、「Xファイル」「ブラザーフッド」「フラッシュフォワード」「CSI:科学捜査班」などの大人気シリーズに出演。「Xファイル」シーズン8,9のモニカ・レイエス役では、サターン助演女優賞にノミネートされた。

**スティーヴン・リンダー役**

シウダー・ファレスに突如現れた謎の男。ファレスとエル・パソの裏社会に繋がりが…？

トーマス・ライト

オーストラリアのメルボルン出身。主な出演作品は、オーストラリア映画の"The King"、"Van Diemen's Land"など。モルトハウス・シアターやメルボルン・シアター・カンパニーなどでの舞台の経験もある。また、俳優だけでなく、作家やプロデューサーとしても活動し、The Black Lung Theatre and Whaling Firm を設立した。

**ダニエル・フライ役**

ジャーナリスト。自分自身も被害者になった事から、ソニアとマルコが追う事件に関わることに。犯人と思われる人物から度々電話を受けるが、スクープを狙うべく、捜査に協力せずに勝手に現場に向かう事もしばしば。

マシュー・リラード

ミシガン州出身。カリフォルニア・パサデナの The American Academy of Dramatic Arts で演技を学び、1991年にホラー・コメディ映画『Ghoulies III: Ghoulies Go to College』で映画デビュー。主な出演映画は『スクリーム』シリーズ、『13ゴースト』、『ホワイト・ライズ』、『ファミリー・ツリー』など。『スクービー・ドゥー』シリーズのシャギー役でも有名である。TVドラマでは、「Dr.HOUSE」、「クリミナル・マインド」、「LAW & ORDER:性犯罪特捜班」などにゲスト出演している。